

FUREAINO MACHIZUKURI

滴翠会会報

2018
月刊

12月号

第336号

平成30年1月創刊

社会福祉法人 滴翠会



滴翠会永年勤続表彰

平成30年度福祉功労者表彰

社会福祉法人滴翠会に勤務する職員への表彰は次の通りです。

茨城県知事表彰

明翠苑 大谷 清己

茨城県社会福祉協議会会長表彰

滴翠苑 白田 正美 高田恵美子

明翠苑 石塚 将之

華翠会館 長谷川恵美

全国救護施設協議会勤続20年功労者表彰

慈翠館 萱場 崇磨

全国老人福祉施設協議会会長表彰20年

明翠苑 古川百合子 井川由美子

全国老人福祉施設協議会会長表彰15年

滴翠苑 白田 正美 古谷 美恵

高田恵美子

明翠苑 佐久間智子 井川由美子

石塚 将之

滴翠会永年勤続表彰

15年 慈翠館 大内 美帆

25年 明翠苑 井川由美子



総合防災訓練

●養護老人ホーム
 てきすいえん
滴翠苑だより

かすみがうら市横堀四五―一五
 TEL〇二九九―五九―三六三―一

総合防災訓練

12月6日、かすみがうら市消防署の立会のもと総合防災訓練を行いました。夜間に苑庭にある倉庫より出火したという設定で、職員2名が初期消火、消防署への通報訓練、避難誘導を行いました。宿直者が火災を発見、非常ボタンを押し自動火災報知機を作動させ、利用者は避難を開始しました。避難開始すると利用者は「火事だ！逃げろ！」と大きな声で避難しました。消防署の方からよくできていたとお褒めの言葉を頂き、また火災の際の注意点などお話し頂きました。その後消火器、パッケ―ジ型消火設備の説明を受けました。

冬季は空気が乾燥し、ストーブ等の暖房器具の使用が多くなるため火災が発生しやすくなるので、器具の取り扱いに注意し、火事を起こさない、起こさせないように心掛けていきます。

年末大掃除

早いもので12月になり、年末大掃除の時期がやって参りました。滴翠苑では、この時期になると普段なかなか掃除の手が届かない所や細かい所を職員一丸となり大掃除していきます。

利用者の居室のタンスの裏、エアコンの内部、電気のかさ、倉庫内の整理などを細かくやっていきたいと思えます。

カビや埃などはアレルギーの原因になるため体調不良にならないよう徹底的に掃除をし、病気になる環境を整えて利用者が過ごしやすいようにしていきたいと思えます。

また、これから冬本番ということで感染症などにも気を付けて利用者の体調管理に一層注意していきます。

感染症ゼロを目指し新しい年を迎えられるよう努めていきます。



出張ショッピング

出張ショッピング

11月29日に出張ショッピングが滴翠苑集會室で行われました。近くの衣料品店にご協力頂いて定期的に行われています。

今回は、冬に向けて厚手のトレーナー、ジャンパーや下着、靴下が並べられました。普段はなかなか時間をかけて買える機会が少ないので、皆さんこの出張ショッピングを心待ちにしていました。

男性の利用者は、テキパキと買うものを選んでいましたが、女性の利用者は、一つ一つ服をあてがって「これいかな」と吟味しながら買い物を楽しまれています。

買い物を終え皆さん早く新しい服を着たい様子で良いお買い物になりました。新しいお洋服でこの冬を温かく過ごして体調管理していきます。

売店

滴翠苑では、土曜日に月2回訪問販売を実施しています。市内のストアの方に依頼して、お菓子や日用雑貨などを販売してくれます。

利用者の皆様は売店が待ち遠しく、玄関ロビーで来苑を待っている方もいます。たくさんのお品物を前に何をかうか真剣に悩み、買い物を楽しんでます。

外出が難しくなってきたりいる方もいる中、いきがい活動に大変役立ちとても感謝しております。

❖職員研修・会議

高齢者虐待防止フォーラム 11月27日
 身体拘束廃止取組職員向け研修会 11月27日

❖12月の行事

総合防災訓練 12月6日
 クリスマス忘年会 12月21日
 お誕生会 12月27日
 年末の辞 12月31日



勤労感謝祭

●救護施設
慈翠館だより

石岡市半ノ木一―四六一
TEL〇二九九―二四―二八七一

勤労感謝祭

11月12日に勤労感謝祭並びに文化祭の慰労会が慈翠館の食堂で行われました。

一年間の作業や各種当番、施設の環境整備を行って頂いている感謝と11月3日に行われた文化祭の慰労を兼ねて、豪華な昼食で労をねぎらいました。

メニューは赤飯と刺身の盛り合わせ、魚河岸揚げとすまし汁、デザートはチョコレートケーキでした。皆さん、あつという間に完食していました。美味しい食事をしている時が一番皆さんの笑顔が見られる時だと思います。

また来年も楽しい食事会ができるように健康管理に気を付けて頑張ってくださいませよう。一年間本当にお疲れ様でした。

関東地区救護施設協議会

11月14日から11月16日に宇都宮で第29回関東地区救護施設協議会職員研修会が開催されました。関東地区より32施設、61名の救護施設に関わる職員が集まり「原点に返って、救護施設職員のやるべきことを考える」をテーマに、グループワークや講演会等を行いました。

二泊三日と研修会としては長い日程ではありませんでしたが、普段の業務の中だけでは学ぶ事の出来ない、救護施設職員として求められている役割や心構え等を学ぶ事が出来ました。

また、情報交換会で他の施設職員の方々との交流を通し、色々な情報を得たり、お互いの健闘を称え合ったりと大変有意義な時間を過ごす事が出来ました。今後の業務の励みにしたいと思います。



鍋 の 日

鍋の日

11月22日は慈翠館の鍋の日でした。

朝・夕気温も下り寒くなり、皆さん鍋の日を楽しみにしてました。何週間も前から「何鍋なの」「何が入るの」などの声が聞かれていました。

今回は、ちゃんこ鍋です。お鍋には、タラ・ホタテの海鮮類、鶏つくね・油揚・豆腐・蒲鉾・ニラ・白菜・エノキ・長葱の野菜、計十種類もの具材があふれ出てしまいそうなほど、各テーブルの上でお鍋が煮込まれました。器に取り分けると皆さんフーフー言いながら顔を赤くして、美味しそうに召し上がっていました。普段、小食な方も野菜を残してしまう方もシメのうどんまで残さず食べていました。

次回の鍋の日まで、また楽しみに待って頂きたいと思います。

感染症対策として

慈翠館では、感染症が流行りやすい11月からマスクを使用し、外出の機会を減らすなど外部との接触をなるべく少なくするようにしています。インフルエンザの予防接種も毎年行っています。職員も出勤前に検温し、感染症が疑われる症状があれば受診、検査を行ってもらう等、職員からの感染にも細心の注意を払っています。

面会されるご家族の皆様にもご協力とご理解を頂きますよう、お願い致します。

＊職員研修・会議

関救協職員研修会	11月14日
県救協職員研修会	11月19日
カウンセリング研修	11月21日
経営改善支援研修	11月30日

＊12月の行事

誕生会	12月6日
クリスマス忘年会	12月18日
年末式	12月28日



鍋の日

●特別養護老人ホーム
 明翠苑だより

石岡市半ノ木一―四八―一―
 TEL〇二九九―二三―九六二〇

鍋の日

11月21日明翠苑では「鍋の日」ということで、皆さん一堂に会し昼食を楽しましました。

今回は「石狩鍋」で、お鍋にはたくさん
 の具材が煮込まれていました。

明翠苑では、その利用者に合わせて食べやすいように調理員が工夫をして一つ一つ具材が切られています。テーブルにガスコンロが並べられ、調理員がお鍋を運ぶと、皆さん嬉しそうにまだかまだかと言わんばかりにお鍋を見つめていました。

出来上がった石狩鍋を職員が取り分けると、利用者からは「美味しい」「皆で食べられて嬉しい」「体が温まる」などの声が聞かれ、普段とは違う雰囲気
 で和気あいあいと召し上がっていました。

寒い日だったので、石狩鍋を食べて皆さん体が温まったと話されていました。

今年を振り返って

今年も明翠苑では様々な行事を行い、利用者様が楽しく生活出来るように支援してまいりました。

1月「年頭の辞」「新年会」・2月「節分」・3月「ひなまつり」「彼岸法要」・4月「お花見」「ぼたん祭り」・5月「花まつり」「端午の節句」「ドライブ」・6月「合同総合防災訓練」・7月「夏まつり」・8月「施餓鬼法要」「かき氷まつり」・9月「長寿を祝う会」「彼岸法要」・10月「法人運動会」「慰霊祭」「いも煮会」11月「鍋の日」を行いました。

12月は「クリスマス会」を行います。今年最後の行事の「クリスマス会」は、ガールスカウトとの交流を行う予定です。

今年もたくさんの方の思い出が出来ました。今後も、利用者の皆様が楽しく笑顔で参加できる行事を考えて、来年も職員一同頑張ってまいります。

ふあみり一通信

11月の出来事

- 11月1日 「座談会」が開かれ、食事等で食いたい物や生活での要望などを聞きました。
- 11月3日 慈翠館の「文化祭」が行われ、アトラクションの石岡中学校の吹奏楽部の皆さんの演奏を観て来ました。
- 11月6日 ふらんす亭喫茶が開かれ、好みの物を注文してふらんす亭喫茶を楽しみました。一番人気は「カステラ」でした。
- 11月8日 滴翠苑の「文化祭」が行われ、職員3名・利用者2名が参加し作品展示やバザーを楽しみました。
- 11月27日 明翠苑の「図上訓練」を行い、職員のみで施設の防災担当者を中心に玄関の浸水時の対処法を勉強しました。
- 11月28日 ふらんす亭食事を行い、リゾットセット・肉豆腐定食・たぬきそばセット・ロールパンサンドの中から選んで召し上がって頂きました。

明翠苑ニュース

(11月分)

面会	92件	延134名来苑
外出	0件	外泊0件
ショートステイ	7名	延42日利用
ボランティア		
売店ボランティア	1名	1日来苑

明翠苑の「日常あ・れ・こ・れ」

大掃除

今回は、大掃除について紹介したいと思います。

毎年この時季になると施設では、日頃お世話になっている建物へ感謝の気持ちをこめて隅々まで掃除をします。

苑内はとても広く、約40室もあります。とても1日では終わりませんので日にちをかけて隅々まで綺麗にしていきます。

内容は、カーテンの洗濯・窓拭き・サッシの溝掃除等です。

床掃除は、業者に依頼してワックス掛けをお願いしています。ただ利用者の居室に置いてあるタンスやベットの、職員が一旦全て外や廊下に運び出さなければなりません。タンスの中は皆さんの衣類がたくさん入っている為、台車を使ったり、毛布を下に敷いてひきずったり工夫して運び出しています。それから床を磨き、ワックスをかけてもらい、ワックス掛けが終わるとまた職員が家具を部屋に戻していきます。これを部屋ごとにより返していき、2日間で終わらせます。

明翠苑の建物は、昭和56年に設立され今年で37年目を迎えました。これからも建物への感謝は忘れずに、大事に、綺麗に使わせて頂きます。



クリスマスツリー飾り付け

●デイサービスセンター
華翠会館だより

石岡市半ノ木一四八〇
 TEL〇二九九―三三一八二〇〇

利用者数 9名(男0名 女9名)
 慈翠館文化祭見学

慈翠館で行なわれる文化祭の見学に行きました。華翠会館からも出品した「ふくろう」の個人作品や、デイサービスの皆で作成したちぎり絵「お月見」も展示されています。また、市内中学校吹奏楽部の演奏を聴き、感動していました。

デイサービス日誌

11月3日(土)

利用者数 11名(男2名 女9名)
 レクリエーション 言葉の並び替え

今日は、言葉を並び替えて単語を作る学習問題をしました。例えば、「わまひり」を正しい単語に並び替える問題で、正解は「ひまわり」です。文字数が少ないと簡単に解けますが、文字が多くなるとみなさん苦戦していました。「たまにはこういう問題を解くのも頭の体操になっていいな」と、頑張っ
て解いていました。

デイサービス日誌

11月12日(月)

利用者数 11名(男1名 女10名)
 レクリエーション 巻き巻きゲーム

今日のレクリエーションは「巻き巻きゲーム」です。ラップの芯に長いひもを付け、先端にはおもりが付いています。2チームに分かれ、ひもを芯に巻き付け、おもりが自分の所まできたら、次の方に回すリレー形式で行ないます。負けたくない
と必死に巻く方や、ゆっくり丁寧に巻く方、それぞれのやり方で頑張っ
て巻いていました。

デイサービス日誌

11月17日(土)

利用者数 11名(男2名 女9名)
 レクリエーション クリスマスツリーの飾り付け

12月のクリスマスに向けて、クリスマスツリーに飾り付けを行ないました。大きなツリーを囲んで、飾りを好きなところに付けていきました。皆さんとても楽しそうで、「こういうふう
に付けた方がきれいかな?」「ここにはこの飾りの方がいいかな」と、皆で考えながら飾ったクリスマスツリーは、とてもきれいなツリーになりました。

デイサービス日誌

11月26日(月)

明翠苑居宅介護 支援センターだより

石岡市半ノ木一四八―一
TEL 〇二九九―二三―九六三四

こころの汗

今回は、介護保険制度に携わる者として率直に感じたことを記したいと思います。

介護保険制度を貫く理念の中に、①生活の継続や②自立支援があります。①は今までの生活を可能な限り支援するということです。要介護状態になる前にとのよな生活をしていたか、以前の状態に近づけることは可能か、適合する社会資源は何か等を判断し対応することが支援者には求められます。

②は、障害のある部分に着目するのではなく、「できないこと」より「今

できていること」を重要視する。更にそこから自立的且つ自律的な生活に結びつけることを差します。介護保険サービス等を用いて部分的にはこの理念に沿った支援が可能かもしれませんが、しかし、私見ですがこの制度の中で大切な要素が欠けているのではないかと考えます。

それは、「就労」を支援する仕組みです。自立した生活の基盤は、自己決定による就労であり、それによる報酬を得ることだと考えます。更に言えば、生産活動の一員として社会に参加する事が、「自立した生きがいのある生活」に繋がるのではないのでしょうか。

例えば、通所事業所に通いながら支援者と共に、一定時間就労することや訪問介護事業所で、家内作業を支援することが出来る。介護認定を受けた方でも「社会の構成員」であることに変わりはありません。自分でできること

を行なう。それが何らかのかたちで社会の役に立つ。この上ない至福を感じることにつながります。これこそが真の自立です。

介護保険制度を通じてかつての生活を取り戻す。「一億総活躍社会の実現」これを支える仕組みとして、介護保険制度が存在することを願います。

「今日は、デイでたくさん物作りをしたよ。」「ヘルパーさんと一緒に仕事して疲れた。でもまた明日も頑張るよ。」要介護認定者の方が心地よい「こころの汗」を流せる。

「ひとりでは全ての為に」「全てはひとりの為に」そういう明日であることを願って止みません。

来年が皆さまにとって良い年でありますように祈念申し上げます。

ケアマネジャー 岡野 貴

私の^{メニュー}MENU

☆焼きねぎと鶏肉の煮物 (1人分 290Kcal)

ねぎの香り成分のアリシンには、疲労回復を促す働きがあります。

●材料 (4人分)

ねぎ (白い部分) 3本分 / 鶏もも 500g / 小麦粉 小さじ1.5
 煮汁 だし汁2カップ / 醤油 大さじ2 / 酒 大さじ2
 みりん 大さじ2 / 塩 少々 / ゆずの皮千切り

●作り方

- ① ねぎは4cmに切り、グリルでじっくり焦げ目がつくまで焼く。
- ② 鶏は一口大に切り、小麦粉をまぶす。
- ③ 鍋に煮汁の材料を入れ中火で煮立て、肉を加え、蓋をして10分煮る。ねぎを加えてもう3分ほど煮る。
- ④ 器に盛り、ゆずの皮を添えて完成。

滴翠苑 管理栄養士 高田恵美子

今月のことば 42

金風は秋風、
 颯々は風がさつと吹くこと

ご利用をお待ちしています

養護老人ホーム	滴翠苑
救護施設	慈翠館
特別養護老人ホーム	明翠苑
ユニット型特別養護老人ホーム	明翠苑
ショートステイ施設	明翠苑
独立型デイサービスセンター	華翠会館
明翠苑居宅介護支援センター	

職員募集中 詳しくはホームページ又は施設へご連絡下さい

医療法人 高木医院
 宗教法人 時宗華園寺
 社会福祉法人 滴翠会退職職員後援会 翠進会

